



2020年10月7日

各 位



会社名 J C R ファーマ株式会社  
 代表者名 代表取締役会長兼社長 芦田 信  
 (東証第1部 コード番号 4552)  
 問合せ先 上席執行役員経営企画本部担当 本多 裕  
 (TEL 0797-32-1995)

## 第2四半期累計連結業績予想の修正に関するお知らせ

2020年5月12日に公表しました2021年3月期第2四半期(累計)(2020年4月1日～2020年9月30日)の連結業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせいたします。

### 記

1. 2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年4月1日～2020年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益 (分割後)
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	14,400	3,600	3,600	2,900	23.52
今回修正予想 (B)	10,900	1,050	1,100	950	7.70
増減額 (B-A)	△3,500	△2,550	△2,500	△1,950	
増減率 (%)	△24.3	△70.8	△69.4	△67.2	
前期第2四半期実績 (2020年3月期第2四半期)	11,236	998	981	922	7.49

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる結果となる場合があります。

### 2. 修正の理由

ライソゾーム病治療酵素製剤の導出に関する契約につきましては、新型コロナウイルス感染症の蔓延により対面交渉が困難な状況になったことなどにより、9月末までに合意に至らなかったため、当第2四半期に見込んでいた契約金収入は第3四半期以降にずれ込むこととなりました。これにより、当第2四半期の契約金収入が期初予想を下回ることから、売上高、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する四半期純利益の予想を上記の通

り修正いたします。

ムコ多糖症 II 型（ハンター症候群）治療酵素製剤〔パピナフスプ アルファ（遺伝子組換え）開発番号：JR-141（血液脳関門通過型遺伝子組換えイズロン酸 2 スルファターゼ）〕は、日本では予定通り本年 9 月に製造販売承認申請を行い、ブラジル連邦共和国でも製造販売承認申請に向け順調に進捗しており、導出契約についても今年度中には合意が見込まれることから、通期の連結業績予想ならびに契約金収入の見通しは変更いたしません。

以 上